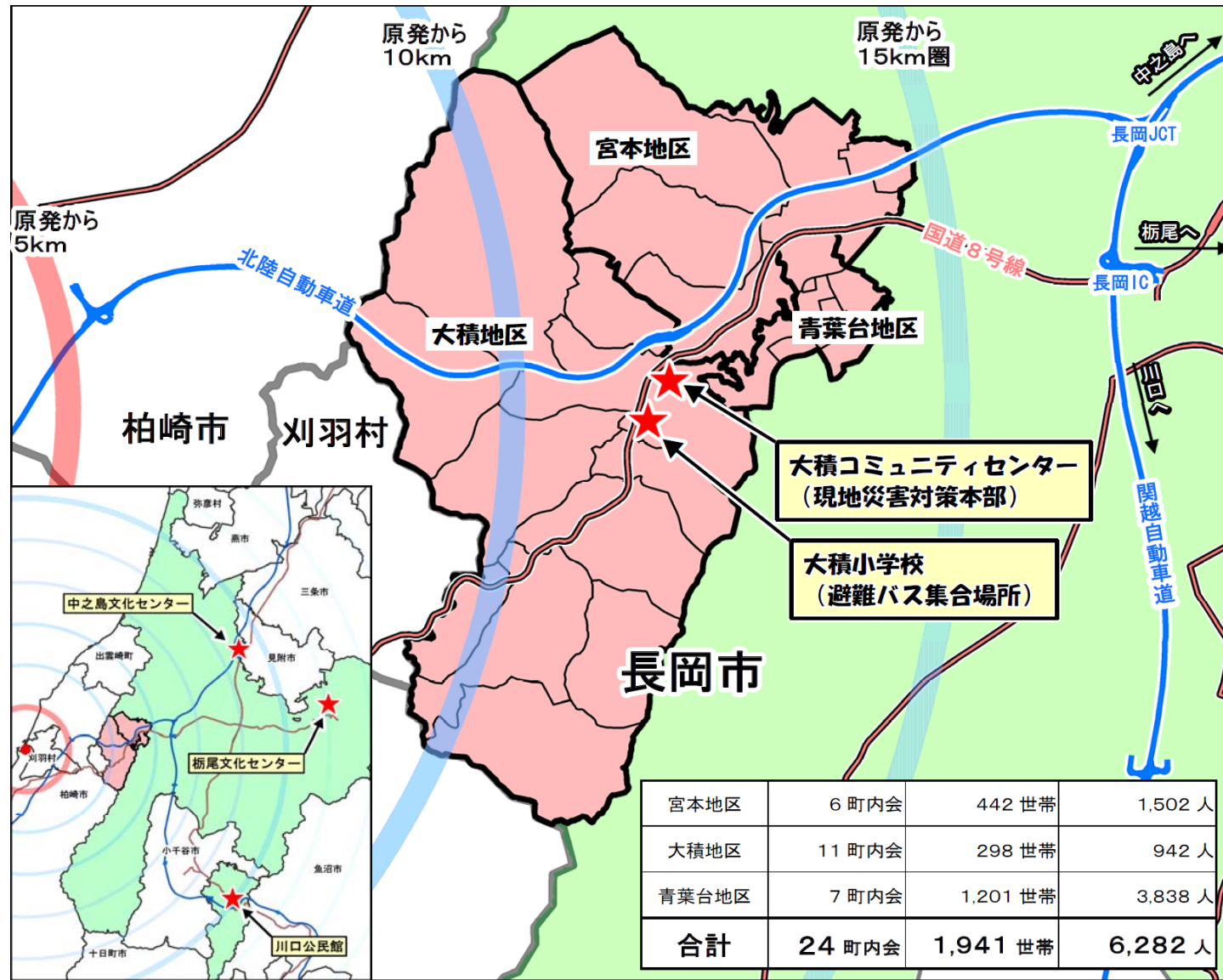


訓練会場図



参加機関・協力団体

地元関係者

宮本地区、大積地区及び青葉台地区の町内会(自主防災会) (6,300人程度)

防災機関等

原子力規制庁柏崎刈羽原子力規制事務所、国土交通省長岡国道事務所、気象庁新潟地方气象台、新潟県、長岡警察署、長岡市社会福祉協議会、(社)長岡市薬剤師会、中越市民防災安全士会、東日本高速道路(株)新潟支社、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンクテレコム(株)、(株)エヌ・シー・ティ、長岡移動電話システム(株)、NPO法人住民安全ネットワークジャパン、東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所、越後交通(株)、サントリービバレッジサービス(株)、ダイドービバレッジサービス(株)、大塚製薬(株)、(株)アルカディア(順不同)

— 平成25年度 —

長岡市原子力防災訓練

訓練の目的

万が一の原子力災害への対応を図るために、国の原子力災害対策指針や、県市の防災計画などを踏まえ、柏崎刈羽原発で緊急事態が発生した際の「適切な住民行動」を重視した訓練を実施します。

実施日時

平成25年10月13日(日) 午前7時00分から10時00分頃まで

実施場所

長岡市宮本地区、大積地区、青葉台地区など

3つのポイント

1 異なる2つのシナリオによる訓練を実施

- ・シナリオⅠでは、長岡市が重視する「まずは屋内退避」を実施します。
- ・シナリオⅡでは、屋内退避継続後に「風向きなどを考慮し、要援護者の避難」を実施します。

2 市が新たに作成した「原子力災害対応マニュアル」などを活用し、防護対策を実施

- ・「原子力災害対応マニュアル」などを活用し、個人や自主防災組織の防護対策を実施。

3 市がこれまで整備してきた情報伝達機器の活用や、関係機関との連携

- ・緊急告知FMラジオ、携帯電話メール、町内会へ自動電話(実験)等による広報。
- ・市、自主防災組織、関係機関との連携を確認。

主催 長岡市

シナリオⅠ 「まずは屋内退避」

【宮本地区、大積地区、青葉台地区】

緊急事態発生 施設敷地緊急事態 (10条事象) ※5km圏では①要援護者等の避難開始、②安定ヨウ素剤の服用準備 なお、原発から大量の放射性物質の放出なし	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>訓練内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7:00</td> <td> ◎市から「屋内退避準備」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [緊急告知FMラジオ エリアメール NPOメール ケーブルテレビ 市ホームページ] ★ 市から町内会長への電話 (職員、自動音声) ★ 市広報車、消防団、警察による広報 ◎自主防災組織内で「情報伝達」 </td> </tr> <tr> <td>7:15</td> <td> ◎市から「屋内退避」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [※ 今回の訓練では、 ケーブルテレビ 市ホームページ のみ] ★ 市から町内会長への電話 (自動音声) ★ 市広報車、消防団、警察による広報 ◎住民は「屋内退避」を実施 ★ 原子力災害対応マニュアルを使い、屋内退避 </td> </tr> <tr> <td>8:00</td> <td> ◎市から「屋内退避解除」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [※ 7:00の伝達手段と同じ] ~ 訓練終了 ~ </td> </tr> </tbody> </table>	時刻	訓練内容	7:00	◎市から「屋内退避準備」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [緊急告知FMラジオ エリアメール NPOメール ケーブルテレビ 市ホームページ] ★ 市から町内会長への電話 (職員、自動音声) ★ 市広報車、消防団、警察による広報 ◎自主防災組織内で「情報伝達」	7:15	◎市から「屋内退避」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [※ 今回の訓練では、 ケーブルテレビ 市ホームページ のみ] ★ 市から町内会長への電話 (自動音声) ★ 市広報車、消防団、警察による広報 ◎住民は「屋内退避」を実施 ★ 原子力災害対応マニュアルを使い、屋内退避	8:00	◎市から「屋内退避解除」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [※ 7:00の伝達手段と同じ] ~ 訓練終了 ~
時刻	訓練内容								
7:00	◎市から「屋内退避準備」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [緊急告知FMラジオ エリアメール NPOメール ケーブルテレビ 市ホームページ] ★ 市から町内会長への電話 (職員、自動音声) ★ 市広報車、消防団、警察による広報 ◎自主防災組織内で「情報伝達」								
7:15	◎市から「屋内退避」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [※ 今回の訓練では、 ケーブルテレビ 市ホームページ のみ] ★ 市から町内会長への電話 (自動音声) ★ 市広報車、消防団、警察による広報 ◎住民は「屋内退避」を実施 ★ 原子力災害対応マニュアルを使い、屋内退避								
8:00	◎市から「屋内退避解除」を指示 ★ 情報機器を活用した情報発信 [※ 7:00の伝達手段と同じ] ~ 訓練終了 ~								

全面緊急事態 (15条事象)

※5km圏では①一般住民の避難開始、②安定ヨウ素剤の服用指示
 なお、原発から大量の放射性物質の放出なし

緊急事態収束

シナリオⅡ 「風向きなどを考慮し、要援護者の避難」

【大積地区参加者】

全面緊急事態 (15条事象) が継続 ※放射線量の値が下がったことを確認 緊急事態収束	<table border="1"> <thead> <tr> <th>時刻</th> <th>訓練内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訓練に至る想定</td> <td> 1. 数日間の屋内退避を継続中 2. 訓練地区のいくつかの地点で国の避難基準に近い値を計測 3. 市は、合同対策協議会と協議し、念のため、要援護者の避難準備を決定 4. 風向きなどの気象情報や緊急時モニタリング結果、道路情報などを考慮し、避難方面と臨時避難先を決定 </td> </tr> <tr> <td>8:15</td> <td> ◎市から「要援護者の避難」を指示 ★ 市から町内会長への電話 (自動音声) ★ 広報車が災害広報を開始 ◎住民は「要援護者の避難」を開始 ★ 消防団による要援護者避難支援の開始 ★ 自家用車 (当日はレンタカー) 避難の開始 ★ 大積コミュニティセンターで緊急時モニタリングの実施 ★ 大積コミュニティセンター (現地災害対策本部) で避難方面を確認 [風向きなどの気象情報、緊急時モニタリング結果、 道路情報などを考慮] ★ 避難バス、福祉車両が大積小学校に集結 </td> </tr> <tr> <td>9:00頃</td> <td> ★ パトカーによる避難車両の誘導 ★ 避難バス、福祉車両が大積小学校を出発 </td> </tr> <tr> <td>9:30頃</td> <td> ◎住民が「臨時避難先へ到着」 ★ 自家用車避難者が臨時避難先に到着 ★ 避難バス、福祉車両が臨時避難先に到着 ※ 臨時避難先の候補地 [新潟・村上方面] 中之島文化センター [湯沢・魚沼方面] 川口公民館 [栃尾方面] 栃尾文化センター </td> </tr> <tr> <td>9:45頃</td> <td> ◎閉会式 ~ 訓練終了 ~ </td> </tr> </tbody> </table>	時刻	訓練内容	訓練に至る想定	1. 数日間の屋内退避を継続中 2. 訓練地区のいくつかの地点で国の避難基準に近い値を計測 3. 市は、合同対策協議会と協議し、念のため、要援護者の避難準備を決定 4. 風向きなどの気象情報や緊急時モニタリング結果、道路情報などを考慮し、避難方面と臨時避難先を決定	8:15	◎市から「要援護者の避難」を指示 ★ 市から町内会長への電話 (自動音声) ★ 広報車が災害広報を開始 ◎住民は「要援護者の避難」を開始 ★ 消防団による要援護者避難支援の開始 ★ 自家用車 (当日はレンタカー) 避難の開始 ★ 大積コミュニティセンターで緊急時モニタリングの実施 ★ 大積コミュニティセンター (現地災害対策本部) で避難方面を確認 [風向きなどの気象情報、緊急時モニタリング結果、 道路情報などを考慮] ★ 避難バス、福祉車両が大積小学校に集結	9:00頃	★ パトカーによる避難車両の誘導 ★ 避難バス、福祉車両が大積小学校を出発	9:30頃	◎住民が「臨時避難先へ到着」 ★ 自家用車避難者が臨時避難先に到着 ★ 避難バス、福祉車両が臨時避難先に到着 ※ 臨時避難先の候補地 [新潟・村上方面] 中之島文化センター [湯沢・魚沼方面] 川口公民館 [栃尾方面] 栃尾文化センター	9:45頃	◎閉会式 ~ 訓練終了 ~
時刻	訓練内容												
訓練に至る想定	1. 数日間の屋内退避を継続中 2. 訓練地区のいくつかの地点で国の避難基準に近い値を計測 3. 市は、合同対策協議会と協議し、念のため、要援護者の避難準備を決定 4. 風向きなどの気象情報や緊急時モニタリング結果、道路情報などを考慮し、避難方面と臨時避難先を決定												
8:15	◎市から「要援護者の避難」を指示 ★ 市から町内会長への電話 (自動音声) ★ 広報車が災害広報を開始 ◎住民は「要援護者の避難」を開始 ★ 消防団による要援護者避難支援の開始 ★ 自家用車 (当日はレンタカー) 避難の開始 ★ 大積コミュニティセンターで緊急時モニタリングの実施 ★ 大積コミュニティセンター (現地災害対策本部) で避難方面を確認 [風向きなどの気象情報、緊急時モニタリング結果、 道路情報などを考慮] ★ 避難バス、福祉車両が大積小学校に集結												
9:00頃	★ パトカーによる避難車両の誘導 ★ 避難バス、福祉車両が大積小学校を出発												
9:30頃	◎住民が「臨時避難先へ到着」 ★ 自家用車避難者が臨時避難先に到着 ★ 避難バス、福祉車両が臨時避難先に到着 ※ 臨時避難先の候補地 [新潟・村上方面] 中之島文化センター [湯沢・魚沼方面] 川口公民館 [栃尾方面] 栃尾文化センター												
9:45頃	◎閉会式 ~ 訓練終了 ~												

— お 願 い —

当日は、緊急告知FMラジオ、エリアメール等を使って情報伝達訓練を行います。
 ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

お問い合わせ先

長岡市原子力安全対策室
 新潟県長岡市大手通1丁目4番地10
 電話0258-39-2305 FAX0258-39-2283